

» 教育人間科学部

Faculty of Education and Human Sciences

<http://www.edhs.ynu.ac.jp/>

教育の目指すもの

横浜国立大学は、大学全体の理念として「人類の福祉と社会の持続的発展に貢献する」ことを謳っています。

教育人間科学部は、この理念を実現していくために、学校教育課程、人間文化課程の2つの課程を通して、社会の中核となって活躍する人材の育成を目指しています。



Policy 1 | [学位授与] 客観的な評価に基づき広く通用する学位

教育人間科学部は、現代の教育、文化、社会の抱える諸課題を発見し、積極的に関わって課題解決しうる人材に求められる力を次の4つの実践的「知」と考え、これらを身につけた人材に対して、客観的な評価をし、国際的にも信頼される学位「学士(教育)、学士(教養)」を授与します。

■ 身につけて欲しい実践的「知」

知識・教養

- ・教育学及び人文科学・社会科学等の諸科学に関する基本的な専門知識
- ・人間・芸術・文化・社会・自然などを関連づけて理解し、課題を見出すことのできる領域横断的な知識・教養

思考力

- ・教育の場や社会・文化の現状を批判的に考察して諸課題を発見する能力
- ・知識・教養を活用して課題解決のプロセスなどを構想する論理的思考力
- ・既存の枠組みにとらわれずに新たな価値を構築する創造的思考力

コミュニケーション能力

- ・適切な言語やメディア等を駆使して、子ども、他者、異文化等と積極的に対話し、実践的・臨牀的に諸課題を解決できる能力
- ・多様な社会や文化と交渉し、多様な価値観をもつ人々と協働して問題解決にあたるリーダーシップ

倫理観・責任感

- ・子どもや他者との交流を通して、自身を変革し成長しようとする自己研鑽能力
- ・教育・社会・文化の現場に積極的に関与し課題解決しようとする強い意欲と責任感
- ・子どもや他者への想像力を働かせ、社会の持続的発展に寄与しようとする高い倫理観

各課程の教育目標

学校教育課程

国際化、情報化などを背景に、急速に変化する現代社会における教育の課題を解決していくことのできる実践的・総合的な資質を備えた教員の育成を目的としています。

人間文化課程

現代の社会・文化の抱える複雑な課題の発見の能力、社会・文化の持続的な発展を支える活動の企画立案と運営の能力、異文化間の媒介者として双方向的に活動できる能力などを備えた人材の養成を目的としています。



学校教育課程 附属小学校における教育実習の風景

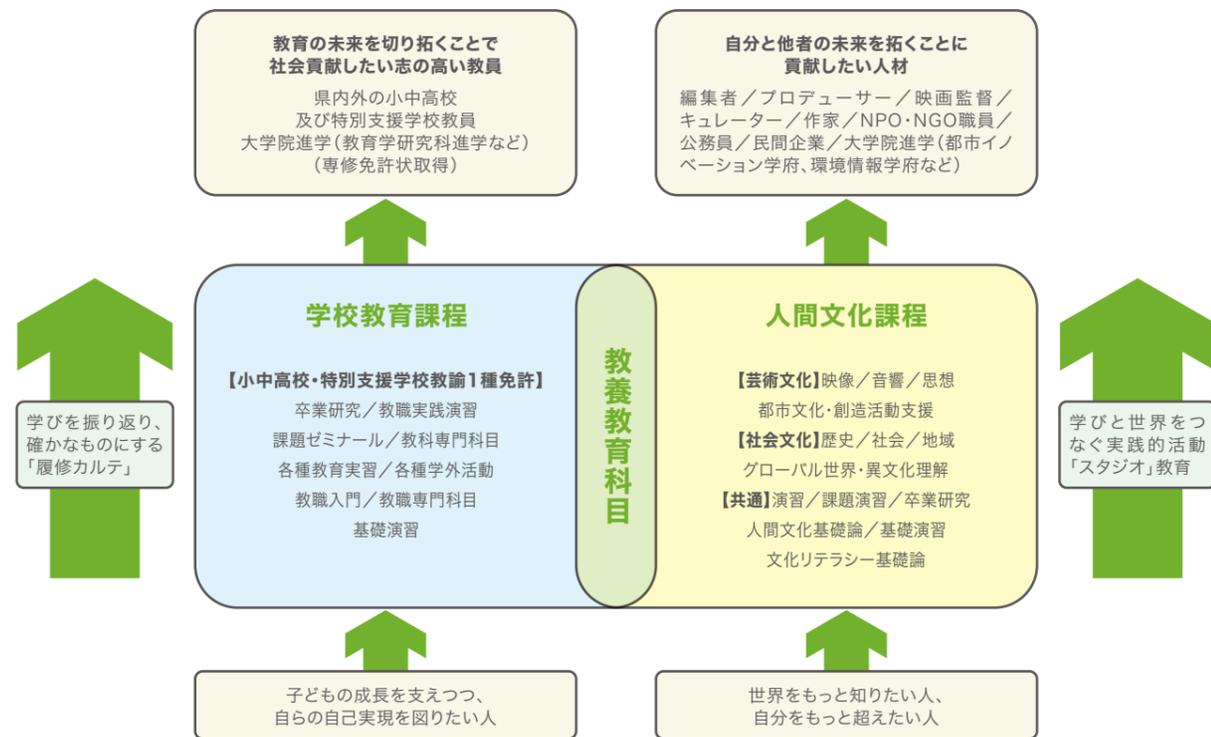


人間文化課程 スタジオ説明会における学生の聴講風景

Policy 2 [教育課程の編成と実施] 実践的「知」の獲得に向けた先進的なカリキュラムの編成

教育人間科学部は、4つの実践的「知」を育むために、教育、文化、社会等に関する専門的な知識・技能の習得と、学校やスタジオ(芸術系・社会系の実践的活動)など現場を活かして学びを深めることができるよう、先進的で体系的なカリキュラムの編成を行います。

- 教育、文化、社会等に関する深い理解力を養うために、教育学、人文科学、社会科学等の諸科学に関する先進的で体系的な内容の授業科目とともに、領域横断的な内容の授業科目を提供します。
- 課題を発見し解決に導く批判的思考力や創造的思考力等を養うために、専門的な知識・技能の習得とともに、それらを活用し試行錯誤が生かされる実践的・創造的な学習の場を提供します。
- 多様な他者と対話したり協働したりして課題解決に導くリーダーシップや交渉力などを高めるために、外国語を含む言語の能力やメディア活用の能力を高めるための理論的・実践的な教育を実施します。
- 多様な他者や価値観を理解し、高い倫理観・責任感を養い、自らも成長しようとする強い意欲を育むために、多様な他者や文化に関する知識を習得したり、実践的・体験的に認識を深めたりする場を、効果的に取り入れた教育を実施します。



Policy 3 [入学者受入れ] 問題意識を抱き、未来を切り拓いていこうとする人

教育人間科学部は、高等学校までの基礎的な学力をしっかりと身につけた上で、複雑化する教育・文化・社会の現状に強い知的関心や問題意識を持ち、自ら積極的に関与し未来を切り拓いていこうとする高い志をもった人を求めています。

- 社会の様々な矛盾と連動する教育の諸課題に強い関心や問題意識を持ち、自ら教育の場に身を置き、個々の子どもたちの成長を支えつつ、教育の未来を切り拓くことで社会に貢献し、自己実現を図りたい人
- 現代の先端的な芸術・文化やサブカルチャーなどに広い関心や問題意識を持ち、種々のメディアを活用しつつ、自ら表現者として、あるいは公共の側から創造活動を支援する者として社会に貢献し、自己実現を図りたい人
- 流動的で多元化する社会に強い関心や問題意識を持ち、外国語能力を含む高いコミュニケーション能力を身につけ、多様な人々や異なる文化の間に媒介者として立って活動することで、社会に貢献し、自己実現を図りたい人

Policy 4 [教育の質の持続的向上] 質の高い教育を提供するために

教育人間科学部は、次のような具体的な活動を通して、質の高いカリキュラムや授業などを企画・実施・評価・維持・改善できるようFD活動の充実に努めます。

- 教員、科目、専門などによる偏りのない成績評価を実施し、成績評価の透明化と標準化を推進します。
- 全科目で学生による授業評価アンケートを実施し、教員はアンケートを参考に授業の改善に努めます。
- カリキュラムや授業等に関して、定期的に学生と教員が対話する場を設け、カリキュラムや授業、学習環境等を維持・改善します。

